

# 学校いじめ防止基本方針

鹿屋市立細山田中学校

本校の教育目標  
 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育み、ふるさとに学び、たくましく生きる生徒を育成する。

<b>関係法規</b> ○日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法 ○いじめ防止対策推進法 ○県・市教育委員会の方針	<b>【いじめ防止対策委員会】</b> [内容] 年間を通した取組等について検討 年間の活動を検証し、次年度への計画の作成 各アンケートの分析・教育相談のまとめ [構成] 管理職、生徒指導主任、養護教諭、 その他必要に応じた関係者及び外部専門家	<b>実態</b> ○学校や地域の特性 ○児童生徒の特性 ○教師の願い ○保護者の願い ○社会の要請
--	---	---

<b>教育活動の重点</b> ・いじめを生まない土壌づくり ・児童生徒の変化を敏感に察知 ・問題を軽視することなく、迅速かつ組織的に対応  <b>児童生徒の主体的な活動</b> ・あいさつ運動 ・ボランティア活動 ・体験型環境学習 ・福祉体験学習 ・伝統文化体験学習	<b>【いじめの未然防止】</b> ・教職員の取組 心の通い合う教職員の協力協働体制の構築 児童生徒や学級の実態把握 児童生徒の自尊感情を高める学習活動・学校行事 道徳教育・人権同和教育・情報モラル指導の充実 ・児童生徒の取組 委員会・生徒会によるいじめ防止活動 体験活動を活用した人間関係づくり ・保護者の取組 いじめの問題性や家庭教育の大切さの理解 P T Aの各種会議や保護者会等での意見交換  <b>【いじめの早期発見】</b> ・教職員の取組 児童生徒との信頼関係の構築と共感的理解 アンケートや教育相談の実施 携帯電話・インターネット利用実態調査の実施 教職員間の情報の共有 ・児童生徒の取組 アンケートや教育相談の活用 ・保護者の取組 P T Aによる登校指導実施と学校との情報の共有  <b>【いじめに対する対応】</b> ・教職員の取組 正確な情報把握と事実確認 教職員間の情報の共有と指導体制の確立 被害者及び加害者への適切なケア・指導 ・生徒の取組 教育相談員や関係機関の活用 ・保護者の取組 学校との連携と情報の共有	<b>生徒指導体制</b> ・校長のリーダーシップによる迅速な対応 ・学校ネットパトロール事業 検索結果の活用  <b>相談体制</b> ・教育相談員との連携 ・関係機関との連携  <b>職員研修の重点</b> ・いじめ対策必携等の啓発資料の活用 ・教育相談員の活用
---	---	--

## 【年間計画】

月	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	生徒会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4	年間及び1学期の活動計画の検討 取組評価アンケートの作成	(学校)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」の実施	あいさつ・ボランティア活動	各教科における指導計画の確認	家庭訪問	学校基本方針の確認 生徒指導事例研修
5	実態に基づいた対応策の検討			あいさつ・ボランティア活動	(生徒向け) 全体指導		具体的な対応の在り方 人権同和教育
6		携帯電話・ネット利用実態調査	人権教室	あいさつ・ボランティア活動	携帯電話・ネット利用実態調査	個別面談	家庭との連携の在り方
7	取組評価アンケートの実施・集計 取組の検証			あいさつ・ボランティア活動	(保護者向け) 啓発研修会		
8	2学期の活動計画の検討			あいさつ・ボランティア活動			取組評価結果から
9	実態に基づいた対応策の検討	(県)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」の実施	あいさつ・ボランティア活動			具体的な対応の在り方
10		「学校楽しい」との活用	人権教室	あいさつ・ボランティア活動		個別面談	
11			道徳(共通主題「集団生活の向上」)	いじめ防止標語作成			
12	取組評価アンケートの実施・集計 取組の検証・3学期の活動計画の検証			あいさつ・ボランティア活動	携帯・ネット利用実態調査		取組評価結果から
1	実態に基づいた対応策の検討	(学校)いじめアンケート		あいさつ・ボランティア活動			具体的な対応の在り方
2	取組評価アンケートの実施・集計		人権教室	あいさつ・ボランティア活動		個別面談	人権同和教育
3	取組の検証 次年度活動計画案作成			あいさつ・ボランティア活動			